

## 国分寺市の文化財 武蔵国分寺跡出土の緑釉花文皿

○東京都指定有形文化財（考古資料）  
○所在地：西元町一丁目 13-10 武蔵国分寺跡資料館

この緑釉花文皿は、武蔵国分寺の修繕を司った修理院の竪穴住居から出土しました。全体に淡い緑色の釉がかけられ、皿の中央に大日如来の種子「ヴァン」を梵字で表現し、その周囲に蓮華のおしべと八葉の花弁をめぐらせて、縁には天上界の宝雲が線刻されています。

愛知県猿投窯の製品で、生産地や全国の官衙・寺院跡にも類例が無く、武蔵国分寺で行う仏教儀礼のための特注品と思われる。

なお、本資料は前号掲載の銅像観世音菩薩立像とともに、文化庁主催の「発掘された日本列島 2018」展に出品し、全国各地（東京都江戸東京博物館、石川県立歴史博物館、岐阜市歴史博物館、広島県歴史博物館、川崎市市民ミュージアム）で展示されます。

※貸出期間：平成 30 年 5 月 14 日～平成 31 年 3 月 29 日（予定）



＜武蔵国分寺跡出土の緑釉花文皿（左：写真、右：拓本）＞

問合せ ふるさと文化財課 ☎ (042) 300-0073

## 教育委員会の動き

平成 30 年 1 月から平成 30 年 4 月まで定例会を 4 回、臨時会を 2 回開催しました。市のホームページに、定例会等の議事録や開催日程などを掲載していますので、詳しくはそちらをご覧ください。

主な議案を一件ご紹介します！

### ＜国分寺市社会教育委員の委嘱について＞

社会教育委員や文化財保護審議会委員などの委嘱（特定の仕事を外部の人に任せて行ってもらうこと）は教育委員会で議決することになっています。社会教育委員の詳細な職務内容は 2 ページをご覧ください。



その他の主な議案は以下のとおりです

- ・国分寺市プレイステーションの指定管理者の指定について
- ・国分寺市公立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について

### ＜今後の定例会開催日程（予定）＞

会場はひかりプラザ 5 階教育資料室です。  
6/28（木）9：30～、7/26（木）9：30～、8/8（水）9：30～、9/20（木）16：00～

※こちらに記載している日程は、6 月 1 日現在のものになります。以後、変更になる場合がありますので、最新の情報はホームページでご確認ください。

※傍聴を希望される方は、当日直接会場までお越しください。申込みは不要です。なお、上記日程以外に、必要に応じて臨時会を開催することがあります。

問合せ 教育総務課 ☎ (042) 574-4040

## 選挙に関する講座を行います 「めざせ入賞！ 明るい選挙ポスター教室」

国分寺市選挙管理委員会と国分寺市明るい選挙推進協議会および東京学芸大学とが連携し、平成 30 年 7 月 28 日（土）午前 10 時から選挙について考える講座を行います。昨年度は 6 月 17 日に『選挙について考えてみよう』と題して、選挙における投票率や投票するうえでの判断基準など、有権者の政治活動について考えるワークショップを実施しました。

今年度は、平成 29 年度明るい選挙啓発ポスターコンクールでの入賞者の思いを聞き、選定審査員からそのポイントを伺いながら、多様な世代と若者が選挙について考える場を設ける予定です。ふるってご参加ください。



＜昨年度の講座の様子＞

問合せ 本多公民館 ☎ (042) 321-0085

## 学ぶ・つながる ～公民館事業紹介～

### 四中生とつくる講座 「呼吸+体幹＝健康 ～誰でも・気軽に・健康に～」

昨年 9 月に第四中学校の職場体験があり、3 人の生徒がもとまち公民館で実習をしました。実習の中で講座の企画を考えましたが、それをもとに講座を実施する過程も体験してもらいたいと中学校に協力を依頼し、快諾を得たことからこの講座は始まりました。

当日は、輪になってみんなの顔を見ながら、バランスボールを使ったり、手ぬぐいを使ったり、身体のどこがきたえられているのか確認しながら身近な道具で体幹をきたえることができることを学びました。また、いろいろな方法の呼吸法は、日常の中ですぐに取り入れたいという感想が多く、参加者のみなさんは盛りだくさんの内容に満足されたようでした。四中生の 3 人は、当日の準備から最後のアンケート回収までやりとげ、「大変だったけど楽しかった」「やりがいがあった」「やって良かった」など達成感を感じていました。今年度も学校と連携・協力し、生徒が豊かな体験ができる機会の提供を図ります。



問合せ もとまち公民館 ☎ (042) 325-4221

### 光公民館「夜の探検」

真っ暗な閉館後の光公民館・光図書館・ひかり児童館を懐中電灯なしで歩き、様々な課題を家族や友達と力を合わせクリアして「ホッチ」を助け出す企画は、今年で 2 回目となりました。昨年同様、地域の小中高校生をはじめ多くの方々がスタッフとして協力してくれました。参加者の年齢層も幅広く「ちょっと怖い…でもお化け屋敷とは違う」という加減を考えながら、今年は視覚、聴覚、嗅覚などの五感を使う課題を各ポイントで用意しました。

参加した方からは「家族全員で楽しめる企画だった」「ホッチを助け出すことができてよかった」「ホッチがとってもかわいかった」「もっと怖い方がよい」といった感想をいただきました。いただいた意見を参考に今後も地域の方と協力して楽しい事業を実施できればと考えています。皆さんの参加をお待ちしています。



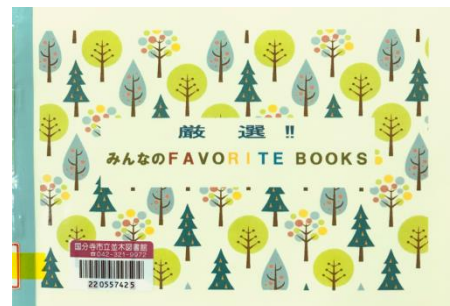
問合せ 光公民館 ☎ (042) 576-3991

## 並木図書館と第五中学校図書委員会生徒とのコラボ ブックリスト 「厳選！！みんなの FAVORITE BOOKS」

現在、並木図書館では、近隣地域の学校と連携した事業を行っています。第五中学校とは「並木図書館にきみたちの足跡を残せ！！」と題し、2 年前より図書委員会と協働して事業を進めてきました。

第 1 弾では、図書委員が同世代の子どもたちにすすめる本のブックリスト「厳選！！みんなの FAVORITE BOOKS」を作成しました。図書委員会の時間に図書館職員が学校に出向き、五中の司書教諭や学校司書の協力のもと、題名から記載記事まで、作成に向けて活発な意見が交わされました。4 コマ漫画や図書館クイズなどのお楽しみページ、また本の紹介文には、紹介者のプチプロフィールも掲載し、今の中学生の姿がうかがえる生徒達の感性があふれたブックリストとなっています。並木図書館では貸出用資料として所蔵するとともに、配布用のブックリストもご用意しています。ぜひ、ご覧ください。

また、この春には「足跡を残せ」第 2 弾として、「五中自慢『しょうらいのちゅうがくせいへ』」と題し、図書委員としての五中自慢コメントや小学生へのメッセージを校内や学校図書館、図書委員会の委員会活動の様子の写真とともに図書館内で掲示を行いました。



問合せ 並木図書館 ☎ (042) 321-9972